

第8回 明日からパパもママも

プチ散髪屋さん



【日時】 平成30年11月10日(土) 午前10時~12時
【場所】 湯田地域交流センター なんでも学習ホール
【講師】 山口理容美容専門学校 尾木 優作氏 ・ 浅田 美紀氏
【受講生】 大人8人 小学生8人

実施報告

まず、仕上がり・完成図をイメージしてください。
イメージができないと上手に髪を切れません。



カットの基本

レイヤードカットとグラデーションカット

レイヤードカット ……髪を横に引き出した時に、上が短く、下が長くなるカット。
髪に動きが出て、軽い感じのスタイルに。
前髪は自然な感じ。

グラデーションカット…少し段差をつけるカット。
ボブなど、少し重めのスタイルに。



- 頭皮に対して90度の角度に引き出して切るようにしましょう。
(レイヤードカットの場合は上に引き出しましょう。上と下で長さに差ができます。)
- 髪スタイルは、上半分と下半分で分けて考えましょう。
- 前髪、横、後ろ…とパーツごとに考え、それを線でつなぐイメージで切りましょう。
- パーツ同士などでつなげるときは、全部引き出してしまうと切りにくいので、上下を分け、ピンで留めておきましょう。

髪の性質

◇髪は短いほど立ちやすい。

特に頭頂部、つむじ周辺は立ちやすいので、とても短くするか長めに残すようにしましょう。

◇髪は長い方に流れる。

横の方が長ければ前に、後ろの方が長ければ後ろに流れやすいです。どのようにセットするのも考えて切りましょう。

カットしてみよう

- 1 首にタオルを巻き、その上からカットシートをつけましょう。
- 2 髪を軽く濡らしましょう。
※男児など、髪の短い場合は、くしを濡らして梳くのもOK！
※まずは切るところを濡らしましょう。全体を濡らしてしまうと寒いかも…。
- 3 アウトライン（髪の輪郭）を切っていきましょう。
※イメージより少し長めに切るようにすると、失敗が少なくなります。
※上半分・下半分をつなげる → 上下をつなげるようにすると自然な仕上がりに！
- 4 ドライヤーで乾かし、切った髪を飛ばしましょう。



男の子の場合は、一番上（頭頂部）から切りはじめ、だんだん前に切っていきましょう。



女の子は、髪の量が多いので、4つに分けてピンで留めましょう。
下から切って長さを決め、上とつなげるようにしましょう。

講座の様子から

30分ほどカットについてお話していただき、その後の1時間半で実際に髪を切ってみました。

カットが始まると、一組一組見て回り、「こうした方がいいですよ。」「こうやったら毛先が揃います。」「バリカンを使うときは…」と丁寧に指導していただきました。



参加者の方も、真剣に話を聞き、熱心に先生に質問していらっしゃいました。切っている間も、親子間で「長さはどうする？」「じっとしてね。」など盛んに会話があり、にぎやかな講座になったと思います。

受講生の方からの

ご意見・ご感想

一部
ご紹介

☆詳しく指導してくださり、とてもよかったです。

☆とても丁寧に教えていただいて、分かりやすく、良かったです。



☆おかあさんが、もっとじょうずになったらいいな（7才・男の子）

☆プロの技術が学べて、大変参考になりました。

☆とても楽しかったですし、コツが分かった気がして、勉強になりました。家でも試していきたいです。ありがとうございました。



御協力ありがとうございました

